

令和7年5月23日

授業初の水稲栽培に挑戦！

3年生の農業では、地域の農地を活かした持続可能な農業実践を行っています。

この度、地域の農業者（吉田俊美さん）の御協力により、本校周辺の水田を活用し、通年で水稲栽培に取り組むことになりました。

初めて田植えを経験する生徒が多かったことから、事前の授業で、畑での田植えの練習を行いました。苗の本数や植える間隔等を確認しました。

5月8日（木）、18名の生徒により田植えを実施しました。



吉田さんの水田約9a（900m²）で、生徒が

「みやこがねもち」の苗を手植えしました。ぬかるみに足を取られて苦戦しながら作業に汗を流しました。

授業では今後、水田の除草作業や水生昆虫の生態観察などを行い、9月に稲刈りと天日干し作業

を体験します。収穫したもち米で餅つきを行い、伝統のわら細工や肥料作りも体験するなど、地域に根付く多様な農業文化を学ぶ予定です。

一連の学習や体験を通じて、生徒が農業に興味をもち、地域農業の持続的な発展に貢献してほしいと思っています。

